

大阪狭山市

小学校受験・幼児教室

年少さん・年中さん



ジーニアス教育総合研究所

生徒
募集!!



(左)帝塚山学院小学校 校長 谷啓介先生 (右)ジーニアス教育総合研究所 島田裕典先生

2016年度も全員合格!!

帝塚山学院小学校 はつしば学園小学校

★当塾では、帝塚山学院小、はつしば学園小、賢明学院小への学校見学会も行なっています。
また当塾へ先生を招いての相談会も行っています。

当塾で頑張ったお友達



長女 帝塚山学院小学校(3年生)
次女 菊沙芽ちゃん 帝塚山学院小学校(1年生)

受験を終えたママの声

子どもに、きめ細かな指導をしていただけ、先生と勉強することを楽しみに通うことができました。親の話にも耳を傾けていただき、対応していただけたことで落ち着いた気持ちで準備を進めることができました。長女もどちらでお世話になり、合格した後も、2人とも通塾させてもらっています。受験後も各学校に合わせた授業を行なってくださいり、安心して通塾させていきます。(授業中、子どもから離れた待合室で授業の様子をモニターを通じて見ることができるので、子どもの様子がよく分かり、家の復習に活かすことができました)

帝塚山学院小学校

校長 谷啓介先生に聞きました。

谷先生 帝塚山学院小学校は今年100周年を迎えます。『伝統×革新』を合言葉に、様々な取り組みに挑戦しています。大切にしてきた『人物を育てるための教育』という原点を見つめ直したいと思っています。子どもたちに多くの経験をつませ、その中から自分の得意を見つけて伸ばしていく。それが大正時代から続く本校の自学主義のスタイルですね。そのためには経験させてあげるだけの仕掛けや舞台が必要です。本校では時代の変化に応じて少しずつ変えながら多くの経験の場を作っています。日々の学習の場でも子どもたちがどうしたら興味を持つか?常に先生たちは考え、工夫が凝らされています。行事も多彩で、異学年がペアになった縦割りの百人一首大会や、4・5・6年が参加する5泊6日の臨海学舎など、年間を通じて多くのイベントが用意されています。仲良く過ごすためだけでなく、自分の役割を意識し、他を思いやる心や聞く力、伝える力も養っていきます。



島田先生 当塾の生徒も、小学校が楽しい!と報告に来てくれます。保護者の方からも、家でも進んで机に向かうようになったし、何より喜んで学校に行ってくれるのが嬉しいと喜んでおられます。また今年から小1~小4の英語の授業数が週1から週2になったと伺いました。



谷先生 ありがとうございます。こうした目に見えない部分の力の育成と並行し、基礎学習の定着も徹底しています。今年から英語の授業を1コマ増やして、「読む、書く、聞く、話す」力をじっくりと確実につけていきます。また、授業日数も10日間プラスし、算国を中心とした授業を年間で60時間増やしました。基礎学習の定着など目に見える力もバランスよく育てていく。自由な環境で個性や学力を伸ばしていくことで、子どもたちの可能性は大きく広がります。「社会で活躍していくける人物を育てる」100年の歴史の中でも変わらない、帝塚山学院小学校のこの伝統を守っていきたいですね。

当塾は

帝塚山学院小 はつしば学園小 賢明学院小

の受験に特化した幼児教室です。

大阪狭山市にある、小学校受験対応の幼児教室です。わかつて楽しい!おもしろい!と子供たちがワクワクするような授業を、完全マンツーマンでじっくりと行っています(集団クラスもあり)。父兄の面接練習など保護者の方へもきめ細やかに対応し合格を目指します!

帝塚山学院泉ヶ丘中学校

帝塚山学院中学校

初芝立命館中学校

など、志望校に特化して中学受験を目指すコースもございます。



卒園後も充実のコース設定

- 小学生(クラス指導/個別)コース
- 小学生基礎理科・実験コース
- 小学生英語(個別/英会話)コース
- 中高生(クラス指導/個別)コース



ジーニアス
教育総合研究所

☎072-367-6665

〒589-0023 大阪府大阪狭山市大野台5-19-1
E-mail●info@genius-edu.jp
URL●http://www.genius-edu.jp/

ジーニアス教育総合研究所

検索

全
コース
無料体験授業
&見学受付中!

授業内容	筆記対策・面接対策・工作・運動・お箸の持ち方など
指導体制	幼児1名に教師1名体制(個別指導) 幼児4名に教師1名体制(クラス指導)
月受講料	月4回 1回50分~+5分(授業報告) 月謝 13,400円(税別)~ 入塾料 無料

ママが
知りたい！

プロの先生に聞く 小学校受験 Q&A



まだ早いから…？準備はいつからるべき？など
小学校受験を考えるママにとって気になるポイントがいっぱい！
そんな疑問をプロの先生に答えてもらいました！



Q.最近の入試傾向について

ペーパーテスト、口頭試問（面接）、運動テスト、工作テスト、行動観察をテスト内容としている学校が多いです。ここ最近では、ペーパーテスト重視から、コミュニケーション力も重視したテストに変わってきています。自ら考え、発言する力も必要になってきます。



Q.志望校選びのポイントは？

ご家庭の教育方針と一致する小学校を見極め、受験することをオススメします。

私立小学校は、それぞれ建学の精神に基づいた独自の教育内容や方針、歴史と伝統を持っています。また、そのほとんどが中学、高校、大学などの上級校が併設されているのも特徴の1つです。

方針のズレは、学校に対する不満や、お子様自身の負担にも繋がり兼ねません。パンフレットの熟読や説明会に参加することも大切ですが、希望する学校の行事なども積極的に見学しましょう。在学児童たちの学校生活を観察し、保護者のお話を聞くことで、より学校の内容も分かるはずです。



教えていただいたのは…

ジーニアス教育総合研究所
代表 島田 裕典 先生

〒589-0023 大阪府大阪狭山市大野台5-19-1
E-mail●info@genius-edu.jp
URL●http://www.genius-edu.jp/

Q.いつから始めるべき？

小学校受験をお考えの方で入塾が多いのは、一般的には受験の約1年半から2年前と言われていますが、小学校受験を意識し始めた時点で塾などにも相談するのもよいでしょう。その上で、受験対策を始める際は、お子様本人のやる気を大切にし、“何のために受験勉強をするのか”など、親子で互いに把握し合うようにしましょう。入学前から無理な受験勉強はさせず、お子様のベースにあった受験勉強をしましょう。



Q.家庭で気をつけることは？

子どもたちが日常生活から学ぶことは多く、また受験対策にも直結します。挨拶や靴を並べるなどはもちろん、例えば公園まで散歩の時なども、花の名前や季節（桜は春など）を教えるなども良いですね。そうしたことの積み重ねは、子ども自身がいろいろなことを自然と吸収することに繋がります。

ご家庭では“受験勉強をする”のではなく、“自然と受験に出てくる内容を身に付ける”ことも大切です。

